



鹿屋市の課題解決に 中高生がチャレンジ

12月13日、市役所で、「かのや100チャレ審査会」が開催されました。「かのや100チャレ」は、首都圏の中高生が鹿屋市の課題解決を考える取り組みで、7回目の今回は鹿屋高校と串良商業高校が初めて参加。「戦跡を生かしたまちづくり」をテーマに各校特色のある発表があり、戦跡のオンラインツアーなどを提案した京華中学高等学校（東京都）が最優秀賞に選ばれました。



リーグ優勝を目指し 初の強化合宿

12月10日、プロバスケットボールチーム「鹿児島レブナイズ」の選手らが市役所を訪れました。これは、1月から始まるリーグ戦に備え、12月10日～13日の4日間、串良平和アリーナでチーム初の強化合宿を行うことによるもの。市内では5月22日（土）・23日（日）に、串良平和アリーナでリーグ戦が開催される予定です。



青春を彩る 高校生バンドの祭典

12月13日、市文化会館で「ウィンター WINTER ミュージック フェスティバル MUSIC FESTIVAL」が開催されました。鹿屋女子高校と鹿屋高校から計8組のバンドが出演し、それぞれが若さあふれる熱い演奏を披露しました。



観音様のために 力を合わせて復旧作業

12月11日、大浦町で小川観音の復旧作業が行われました。昨年7月の大雨で倒壊寸前だった観音像とその周辺を元に戻そうと、地域住民が5回にわたって作業を行い、この日に仕上げを迎えました。



鳥インフルエンザの まん延防止のために

12月15日、市体育館などで、市内の愛玩農家等に消毒用消石灰を配布しました。全国的に高病原性鳥インフルエンザが発生しており、ウイルスのまん延防止に努めました。



差別をなくすために 人権問題を正しく理解する

12月5日、市文化会館で「令和2年度鹿屋市人権問題講演会」が開催されました。日本LGBT協会の清水展人しみずひろとさんが、全員が自分らしく生きていける社会の実現に向けてリモート講演を行いました。



認知症について気軽に 相談できる環境づくり

12月16日、リナシティかのやで「鹿屋市地域包括ケア推進サポートワーカー養成研修修了式」が行われました。今回新たに認定された18人は、所属する医療・介護事業所で認知症等の相談に応じます。



全ての人が個性と能力を 発揮できる社会に向けて

12月10日、市文化会館で「男女共同参画講演会」が開催されました。大隅くらし・しごとサポートセンター長の藤原奈美ふじはらなみさんが、生活上の困難を抱えた女性への支援について講演を行いました。